

平成18年11月21日

報道機関各位

東 北 大 学

「理系白書シンポジウム in 仙台」の開催について(ご案内)

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて本学では、平成19年6月に創立100周年を迎えるにあたり、「TOHOKU UNIVERSITY, CREATING GLOBAL EXCELLENCE」(東北大学は世界最高水準の研究・教育を創造します。)をキャンペーンスローガンに、「東北大学100周年キャンペーン」を実施しており、その一つとして、このたび毎日新聞社との共催で、標記シンポジウムを開催することとしました。

このシンポジウムは、現在本学が推進している「杜の都女性科学者ハードリング支援事業」(平成18年度文部科学省科学技術振興調整費「女性研究者支援モデル育成」)を主体として、次代を担う女子中学生・女子高校生を理工系分野に誘うとともに、議論を通して彼女たちに理系をためらわせる要因を探り、また、社会一般に対しても、科学技術に関わる仕事の楽しさを広くアピールし、女性は科学技術に向かないという偏見を解消することを目的に実施するものです。

日本の男女共同参画推進の課題解決に向けて模索する貴重な機会となることと存じますので、何とぞよろしくお取り計らい願います。

○理系白書シンポジウム in 仙台

日 時：平成18年12月23日(土) 13:00～17:00

場 所：東北大学マルチメディアホール(東北大学川内北キャンパス)

申し込み：「理系白書参加」と明記のうえ、インターネット又はファックス、はがきで、住所、氏名、年齢、学校名または職業、電話番号を書いて下記宛先までお申込みください。(締切：12月13日(水))

・インターネット：<http://www.tohoku.ac.jp/seminar100/>

・FAX：022-217-5030

問合せ先：東北大学総務部百周年記念事業室

〒980-8577 仙台市青葉区片平2丁目1-1

TEL:022-217-5059、5905 FAX: 022-217-5030